



お茶会しましよ!!

presented by  
URAN-FACTORY

成年向

メラメラの国の  
プリンスからのお誘い  
なんて珍しいわね

今日はどうのような  
ご用件でお招き  
いただいたのでしょうか？

は、はい…今日は  
ソファイ様とミルロ様の  
お二人にご相談が…

今日は  
アルテツサ様は  
ご招待して  
いないのですが  
なぜここに？

わたくしこそソファイに  
聞きたいわっ！  
どうしてメラメラの国  
なんかは無理矢理  
連れてきたんですの!?

なっ！

…というか

せっかくのお茶会ですし  
アルテツサも暇そう  
でしたのでお連れ  
しましたのよ♥

誰が ハハ  
ヒマンよう！

どうぞ  
気になさらず  
お続けになって

はい…実は私、  
最近悩んで  
いるのです  
……

おひさまの国の  
プリンセスであられる  
ファインさまと  
レインさまをお守り  
すべく私は日夜  
努力しているのですが

それがどうも  
いつもからまわり  
してばかりで  
失敗続きなのです

あのブライト様や  
エクリプス殿のように  
強く聡明な男性に  
なるべく修行中  
なのですが…

しかしどうすれば  
私も男らしく  
なれるのかわからず  
頭を悩ませているのです

まあ、  
ティオったら

努力家なのね…

こーんな  
チビっかが  
お兄様のように  
だなんて

絶対に  
なれっこないわ！  
可哀相に…

ティオったら…  
何もなくても  
十分魅力的なのに

可愛らしい  
お顔とお耳に  
元気で  
ドジっ子で、

いかにも  
総受け！って  
感じて…

でも、どう考えても  
プリンスティオには  
ブライト様たちの  
ようにはなれそうにも  
ありませんことよ？

こーんなに  
カワイイのに！

か！

逆立ちしたって  
無理ですわ！

うわっ！

だってテイオは身長が低いもの！

あ、さり

ひどっ！！

かかー！

でも大丈夫！  
がっかりする必要は  
ありませんわ！

殿方の価値は  
ペニス次第！！

身長も顔も  
性格も関係  
ありませんわ！

そっそんな  
ムチャクチャ  
なっ！！

あら、そんな事  
ありませんわよ  
要はペニスが  
大きくて

SEXが上手なら  
誰でも女性に  
モテモテになれ  
ますことよ！

た、たしかに…  
テイオくんの外見で  
それだとギャップが  
あってイイのかも…

つまりヘニスで  
勝てばいいのです！  
ブライト様達に

ちよつと！  
聞き捨てなりま  
せんわよっ！

あら？アルテツサは  
ブライト様のヘニスを  
見た事があるの？

当然よ！

お兄様が  
こんな子に負ける訳  
ありませんわっ！

絶対ティオよりも大きいわっ

まあまあ  
それじゃあ  
ティオに  
ヘニスを見せて  
もらいましょう

えーっ！？

それもそうね  
ホラっ！さっさと  
服を降ろしなさい！

わっわあーっ  
ちよつと

ソファイーさん

今までの  
殻をやぶって新しい  
自分に生まれ変わる  
のよっ！

恥ずかしがらないで  
私たちに任せて！

えーっ…

さあ！

# かわいいー!!



柔らかな舌と唇を  
使って…ていねいに、  
優しくお舐めするのよ…

たしか  
ミルロ…

うあつ  
ミル…っ

いろんな所を…

いろんな角度  
から…

そっ…

ん、  
くわえてあげたり  
ん、

ん、ふっ  
しゃぶって…  
あげたり

さすがミルロ！  
男の子しか出ないHなマンガ  
を読んでいるだけあるわ！

(どうですか)  
ろ、ろうれふか？

(まきさ、いいですか)  
ひもひ、ひいれふは？

はっはっは…♡

すっく  
気持ちいいです

テイオくん  
すっく  
嬉しそう！

あつ

あつ

あつ







かし

ダメよ  
アルテツサ!

ソフィー!  
手を放して  
ちようだい!

せっかくの  
お茶会ですもの  
ゆっくりして  
いらして

イヤよっ

目を背けては  
ダメよ!

くるん

プリンセスたる者、  
男性を悦ばせる修行も

欠かしては  
いけませんことよ

ホラ見て：  
ご奉仕しているミルロも  
されているティオも  
とっても  
幸せそうでしょ♥

これが本来  
あるべき生き物の  
すがたなのよ?

だ、だめよ

どき

ダメなのよっ

まじまじの  
見てしまうと  
わたくし…

わたくし…

恥ずかしがる事

ないのよ、

アルテツサ

はあ

人間だって発情  
するのだから…

王族であろうとね

ちよっ  
ちよっ  
ちよっ

あ

まこ

嫌っ

なにをっ

ためえっ

お、おやめに  
なって!

はあ

はあ

はあ

口ではそんな事  
言っても本当は  
興奮しているのではしょう?

ん…むう

大好き♥

アルテツサ♥

テイオくん  
遠慮しないで  
イっていいよ♥

ミルロ  
さまの♥

んっ

ああっ

テイオくんの精子  
飲んであげる…

ん…ん…

いや…私…  
こんなの  
嫌なのに

どうして  
抵抗できませんの？

ふふふ…  
カワイいわ♥

そんなに  
嫌がらないで…

これからもっと  
気持ちよくして  
あげるわ♥

ダメ…お尻…

まあ！  
たくさん  
濡れてるわ  
アルテツサ♥

あっ  
はああっ

はあっ  
はあ

はあっ  
はあ

さつき射精した  
ばかりなのに

なんだかますます  
大きくなってるわ！

それに…  
なんだか  
わたしも…

えっ!?

あっ

ああ…!

ティオくん…

なんだかすごく

いとおしい…

ティオくんの

コシを…



?

ミルロ  
さま?

.....

ティオくん  
私なんだか...

我慢できなく  
なっちゃった...

ティオくんと  
えっち

したいの...

おま

ぬ



ごめんね、  
ティオくんの  
初めて...

私が  
もらっても  
いい?

.....!

おま





まあ酷いわ  
アルテツサ!

お兄様とは

Hしたくせに!!

あっ  
あれは  
アウラーが  
勝手に...!

お兄様と  
アルテツサが  
結ばれたと聞いて  
私とても悔し  
かったわ!

だって私の方が  
お兄様の何倍も  
アルテツサを  
愛しているのに

やめっ...

私は他の  
どんな素敵な  
プリンスよりも

アルテツサが  
好きなのにつ!!

はあッ

あああああッ





これぞ私の  
プリンセス道!!!

うおおおお

ひあああああ

おしんこおしんこおしんこ  
おしんこおしんこおしんこ

アッアッ

うあああ  
出る出る

あつ  
イウウ



少し痛かったけれど  
いい勉強になったわ  
なんだかいい作品が  
描けそう!

いやあ私も  
ミルロ様たちの  
お陰で自信を  
持てました♥

私もついに大好きな  
アルテツサと結ばれる  
事ができて幸せよ♥

…私もう帰りますわ  
ごきげんよう…

Z  
U  
N

アルテツサが  
もう誰とも会いたく  
ないってひきこもって  
しまったんだけど  
何か知らない?

知らなーい

あ、あつあつ  
ちよつと強引過ぎ  
ましたかしらあつ

ごめい

あとがき

お疲れさまです、URANです。

今回はミル口とソフィーのお姉さんコンビ(?)がメインでした。特にソフィーは初めて描いたけど天然サドな感じで楽しかったです。ミル口は婚約者に対してまんざらでもない感じだったのでショタコンだという事にしました。勝手に。そしてショタといえば当然ティオでしょう。描いてる間に声優さん変わってビックリですよ。アルテッサに関しては今回もヤラレ役でしたが、これは前回出しためらぬるという本の続きになってたりするのでそちらも持っている人は併せてお楽しみいただけたらと思います。今回もメ切ヤヴァイなのでページ数もこのくらいでいっぱいいっぱいでしたが短い間おつきあいいただきありがとうございました。

2005年10月 URAN

次回配本は冬コミです！





奥付  
発行 URAN-FACTORY  
発行日 10月16日  
<http://uran-factory.net>

# お茶会しましよッ

<http://uran-factory.net>